

令和 3 年度短期研修講座設定の考え方

1 市町村職員向け講座

(1) 求められる人材像

- ①市町村森林整備計画の策定及び実行管理に関する実務を担える人材
- ②森林整備業務の発注を担える人材
- ③森林経営管理制度の実務を担える人材
- ④市町村が行う森林土木事業を担える人材

(2) そのために必要な能力

共通：・森林・林業に関する基礎的な知識を有している。

- ①：・森林計画制度の体系の中での市町村森林整備計画の役割を理解している。
・市町村森林整備計画の計画事項の内容を理解している。
・公益的機能別施業森林の種類を理解しているとともに、ゾーニングについて考えることができる。
・実行管理の制度内容（森林経営計画、伐採届、森林の土地所有者届等）を理解しており、申請・届出内容の審査等を適切に行うことができる。
- ②：・森林整備業務の発注に必要な知識を有しており、実行することができる。
- ③：・制度運用に必要な事務の内容を理解し、手続きを実行することができる。
- ④：・林道事業及び治山事業の制度を理解している。
・設計内容を理解し、工事を発注することができる。
・林道施設災害復旧事業に対応することができる。（災害査定等）

(3) 講座内容について

共通：森林・林業の基礎

基礎知識全般の講義、講義に関連するグループワーク

①：森林計画制度

森林計画制度と市町村森林整備計画の実行管理に関する講義、ゾーニング演習、森林経営計画作成等演習、伐採届演習、森林の土地所有者届演習

②：森林整備事業の実務

森林整備事業の概要、森林調査実習、周囲測量実習、積算演習

③：森林経営管理制度の実務

森林経営管理制度の概要と各事務手続きの進め方に関する講義、各手続きの演習

④- 1：森林土木事業の設計・施工管理

森林土木事業の概要、災害査定・監督業務のポイント、標準構造物の設計測量実習、設計積算実習

④- 2：森林・林業でのドローン活用

効率的な森林情報・災害状況の把握に資するドローン操作等研修

2 林業事業体向け講座

以下のとおり、必要性を加味した上で令和2年度まで担い手基金事業により実施していた研修と類似する研修を実施する。

① チェーンソー伐木造材技術

(指導者の視点からの労働安全衛生、チェーンソ一点検・目立て、有利な採材技術等)

他産業に比べて高い発生率となっている林業の労働災害のうち、発生を多くを占めている伐木造材作業について、安全で確実な作業方法等を指導できる技術者を養成し、労働災害の防止に資する。

② 路網整備と作業システム(基礎、実践)

(実践については緑の雇用事業 OJT 研修指導員資格要件に合致する研修として実施)

森林経営管理制度の進展等に伴って林業事業体の経営対象森林の増加が想定されることから、路網整備と作業システムに関する基礎を理解するとともに、効率的な作業を指導できる技術者を養成し、効率的な森林経営の推進に資する。

③ 提案型集約化施業実践

(森林施業プランナー協会認定一次研修要件に合致する研修として実施)

森林資源の充実に伴う循環利用促進に向け、森林所有者に施業提案書を作成・提示し、森林施業の集約化を実践できる技術者を養成し、森林所有者への収益還元を図る。